



平成 23 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名	J ト ラ ス ト 株 式 会 社
代表者の役職名	代表取締役社長 藤 澤 信 義
(コード番号	8 5 0 8)
(上場取引所	大阪証券取引所 市場第 2 部)
問い合わせ先	取 締 役 黒 田 一 紀
電 話 番 号	0 3 - 4 3 3 0 - 9 1 0 0

新株引受契約書締結に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 7 月 11 日開催の取締役会において、株式会社慶銀貯蓄銀行（本店：韓国・ウルサン市、以下、「慶銀貯蓄銀行」といいます。）と「新株引受契約書」を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

慶銀貯蓄銀行が韓国の金融委員会に対して提出する経営改善計画が承認されるなどの諸条件が満たされることを条件に、新株式の発行（普通株式 5,000 千株を 250 億ウォン）を引き受け、当社の子会社とし、その後、経営幹部数名を派遣し、経営に参画することを予定しております。

記

1. 新株引受契約書締結の理由

慶銀貯蓄銀行は、1974 年 12 月に設立されたウルサン市に本店を置く貯蓄銀行で、信用掛金業務、手形割引などの業務を営んでおります。今回、同行は自己資本の充実を図るため、当社に対し、「新株引受契約書」の締結を求め、これに対し、当社は合意したものであります。

なお、慶銀貯蓄銀行は、2010 年現在、韓国全国で貯蓄銀行 105 行の内、資産規模で 56 位となっております。

2. 慶銀貯蓄銀行の概要

① 商 号	株式会社慶銀貯蓄銀行		
② 本 店 所 在 地	韓国：ウルサン広域市南区サムサン洞 1479-5 W-CENTER		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 アン・テスウ		
④ 事 業 内 容	貯蓄銀行		
⑤ 資 本 金 の 額	13,960 百万ウォン(平成 23 年 6 月 30 日現在) (約 1,047 百万円)		
⑥ 設 立 年 月 日	1974 年 12 月 20 日		
⑦ 大株主及び持株比率 (平成 23 年 3 月 31 日現在)	アン・テスウ	89.36%	
	(株)慶南銀行	9.00%	
⑧ 上場会社と当該会社との関係等	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	該当事項はありません	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません	
⑨ 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 (単位=百万円 1 ウォン 0.075 円換算)			
	2008 年 6 月期	2009 年 6 月期	2010 年 6 月期
総 資 産	24,684	26,347	29,125
貸 出 金	16,577	16,081	16,991
資 本	1,614	1,426	1,509
営 業 収 益	2,172	2,359	2,658
営 業 利 益	111	△251	△303
当 期 純 利 益	106	△178	△226

発行済株式総数：2,792,000 株（発行可能株式総数 6,000,000 株）

3. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況
- | | | |
|--------------------|-----------------|--------------------|
| (1) 異動前の所有株式数 | 0株 | (所有割合 0%) |
| (議決権の数 0個) | | |
| (2) 取得株式数 | 普通株式 5,000,000株 | (取得価額 25,000百万ウォン) |
| (議決権の数 5,000,000個) | | |
| (3) 異動後の所有株式数 | 普通株式 5,000,000株 | (議決権割合 64.16%) |
| (議決権の数 5,000,000個) | | |

※ 新株の引き受けにつきましては、1株当たり5,000ウォンの額面発行を予定しております。

4. 日程

平成23年7月11日 当社取締役会決議、「新株引受契約書」締結

平成23年8月中旬 慶銀貯蓄銀行が韓国の金融委員会に対して提出する経営改善計画が承認されるなどの諸条件が満たされることを条件に、慶銀貯蓄銀行の株式5,000,000株を引き受け25,000百万ウォン(約1,875百万円)払込予定

5. 今後について

当社は、本年4月1日にネオラインクレジット貸付株式会社(本社:韓国・ソウル市)を取得し、韓国国内における金融サービスを開始いたしました。今回、慶銀貯蓄銀行の株式を引き受けることで同行の自己資本の充実を図り、当社の子会社とし、韓国国内での銀行業務に参画することを予定しております。慶銀貯蓄銀行を傘下に持ち、韓国で更なる顧客開拓を図り営業基盤を構築することで、韓国経済の発展に寄与してまいります。

今後、諸条件について協議を続けてまいりますので、開示すべき事項が発生次第、速やかに公表させていただきます。現時点においては、今回の株式取得による当期の業績に与える影響は未確定であり、業績に与える影響が判明次第、お知らせいたします。

以 上